

「本庄市公共施設等総合管理計画 (ハコモノ編)【素案】」について



資料3と併せてご確認ください。

HONJO CITY



2

公共施設等総合管理計画(ハコモノ編)とは

CITY



現計画

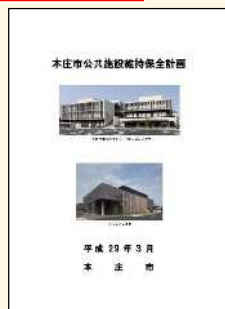
行動計画 本庄市公共施設再配置計画



【計画概要】

ハコモノ施設について、将来にわたって維持可能な施設規模を定め、施設を通じた行政サービスの維持・向上のための最適な施設配置や効率的な管理運営の指針となる計画。

個別施設計画 本庄市公共施設維持保全計画



【計画概要】

本庄市公共施設再配置計画に基づき、ハコモノ施設について今後の維持保全の考え方や各施設の改修・更新(建て替え)時期を具体的に定めた個別施設計画。

見直し・統合

新計画

行動計画 個別施設計画 本庄市公共施設等総合管理計画 (ハコモノ編)

本庄市公共施設等総合管理計画
(ハコモノ編)
【素 案】

令和 年 月
本 庄 市

計画構成(目次) 第1章～第3章

HONJO CITY



第1章 計画の概要

1. 計画の目的と位置付け
 - (1) 計画策定の背景と目的
 - (2) 位置付けと計画期間
2. 対象施設

第2章 対象施設の現状

1. 本庄市の概況
 - (1) 人口・世帯の動向
 - (2) 財政状況
2. 公共施設の概況
 - (1) 立地状況
 - (2) 施設保有量と推移
 - (3) 老朽化の状況
 - (4) 学校施設の状況
 - (5) 有形固定資産減価償却率の推移
 - (6) 利用状況
 - (7) 類似機能の配置状況
 - (8) 過去に行った対策の実績
3. 公共施設の現状及び課題

第3章 公共施設マネジメントの方針

1. 維持保全の考え方
2. 再配置の考え方
 - (1) 再配置における基本方針
 - (2) 再配置における基本原則(全体目標)
3. 公共施設等の維持管理に関する費用等
 - (1) 維持管理費の現状
 - (2) 将来的な財政状況の考え方
 - (3) 改修・更新等に係る事業費
4. 将来改修・更新費の試算
 - (1) 目標使用年数の設定
 - (2) 改修・更新費単価の設定
 - (3) 改修・更新費の試算

計画構成(目次) 第4章～第5章

HONJO CITY



第4章 市民意見

1. 公共施設に関するアンケート調査
 - (1) 調査概要
 - (2) 調査結果(抜粋)
2. 公共施設の利用者アンケート調査
 - (1) 調査概要
 - (2) 調査結果(抜粋)
3. 本庄市立小・中学校の保護者・教員アンケート調査
 - (1) 調査概要
 - (2) 調査結果(抜粋)
4. 市議会との意見交換会及び説明会の開催
 - (1) 開催概要
 - (2) 意見等のまとめ

第5章 ハコモノ施設維持保全方針

1. 再配置の方針
 - (1) 再配置に向けた施設別の方針
 - (2) 見直し対象施設
 - (3) 見直しに向けた主な手法
 - (4) 施設整備に向けたコンセプト
2. 学校施設の方針
 - (1) 本庄市立小・中学校の適正規模及び適正配置の基本的な考え方
 - (2) 本庄市立小・中学校の教育環境の向上について
3. 統廃合の方針
 - (1) 複合化の方針
 - (2) 統合・移転の方針
4. 各公共施設の見直し方針
 - (1) 見直し方針
 - (2) 既存建築物及び跡地の利活用方針
 - (3) 公共施設再配置
 - (4) 低未利用地の活用方針

計画構成(目次) 第5章

HONJO CITY



第5章 ハコモノ施設維持保全方針

5. 施設方針の見直しを反映した将来改修・更新費の試算

- (1) 改修・更新費の試算
- (2) 見直しによる効果額と財源の見込み
- (3) 財政健全化に向けた取組

6. 維持保全の方針

- (1) 基本方針
- (2) 改修・更新の方針
- (3) 点検・診断等の方針
- (4) 安全確保の方針
- (5) 耐震化の方針
- (6) 長寿命化の方針
- (7) ユニバーサルデザイン化の方針
- (8) 脱炭素化の方針
- (9) 統合・廃止の方針

7. 施設分類別維持保全方針

- (1) 複合施設
- (2) 公民館
- (3) 市民活動施設
- (4) 文化施設・図書館
- (5) スポーツ施設
- (6) 産業振興施設
- (7) 保健・福祉関連施設
- (8) 保育所・児童施設
- (9) 庁舎等
- (10) 学校
- (11) 市営住宅
- (12) 防災施設
- (13) 文化財・文化財収蔵庫
- (14) その他施設

8. 今後想定される新たな公共施設の整備

計画構成(目次) 第6章・参考資料

HONJO CITY



第6章 計画の推進

1. 数値目標

- (1) 再配置後の削減効果等
- (2) 施設総量の削減

2. 計画推進体制

- (1) 組織の連携・推進体制
- (2) 施設の現状調査の拡充

3. 推進行程・進捗管理

- (1) 推進行程(ロードマップ)
- (2) PDCAサイクルによる進捗管理

参考資料

1. 用語集

2. 本庄市立小・中学校の適正規模及び適正配置の基本的な考え方

3. 本庄市立小・中学校の教育環境の向上について

4. 意見交換会及び説明会におけるご意見等

5. 本庄市公共施設等マネジメント推進審議会

※計画策定時に掲載

6. 策定経過

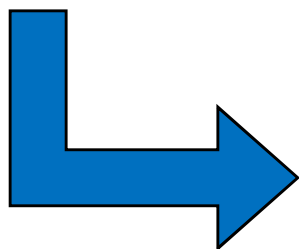
※計画策定時に掲載

位置付けと計画期間

HONJO CITY



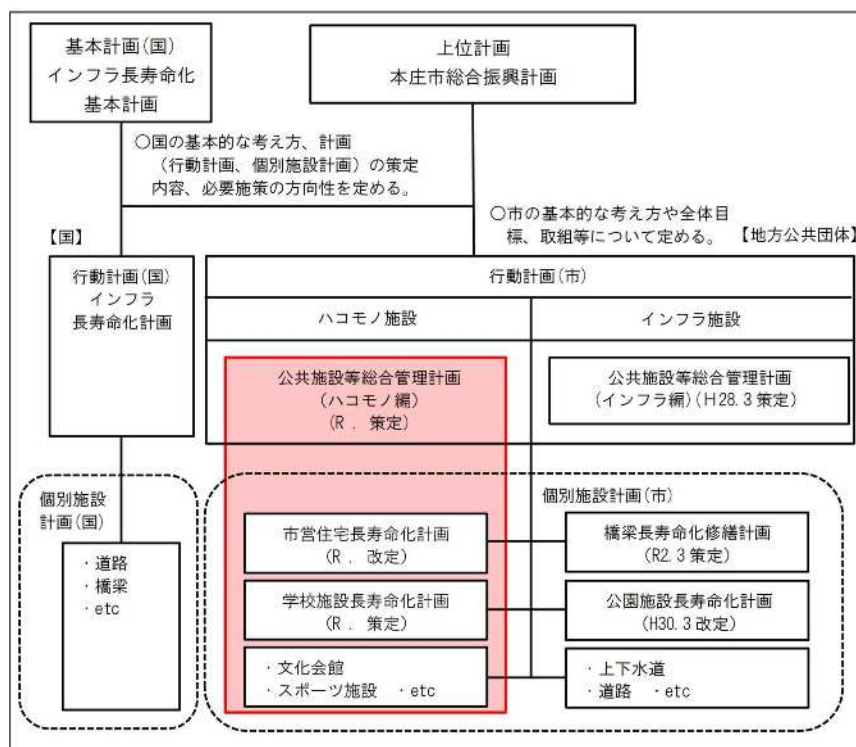
計画の位置付け



計画期間

令和7年度～令和36年度
(30年間)

※5年間ごとに見直しを実施。



対象施設

HONJO CITY



	施設種別	具体例	建築物別 施設数	機能別 施設数	施設延床面積
1	複合施設	児玉総合支所(アスピアこだま)、 児玉文化会館(セルディ) など	5	12	12,384㎡
2	公民館	公民館	9	9	3,677㎡
3	市民活動施設	市民活動交流センター(はにぼんプラザ)、 あさひ多目的研修センター など	3	3	5,325㎡
4	文化施設	市民文化会館	1	1	5,716㎡
5	図書館	図書館	1	1	2,820㎡
6	スポーツ施設	若泉運動公園施設、総合公園体育館 など	5	5	14,628㎡
7	産業振興施設	観光農業センター、ふれあいの里いずみ亭	2	2	497㎡
8	保健・福祉関連施設	保健センター、老人福祉センターつきみ荘 など	3	3	4,863㎡
9	保育所	久美塚保育所	1	1	887㎡
10	児童施設	児童センター、学童保育室	3	3	1,046㎡
11	庁舎等	市役所(本庁舎・現業棟)	1	1	11,893㎡
12	学校	小学校、中学校	17	17	104,541㎡
13	市営住宅	市営住宅	15	15	27,972㎡
14	防災施設	消防団器具置場、防災倉庫	25	25	2,087㎡
15	文化財・文化財収蔵庫	有形文化財、文化財収蔵庫	8	8	2,079㎡
16	その他施設	本庄駅自由通路	1	1	824㎡
合計			100	107	201,239㎡

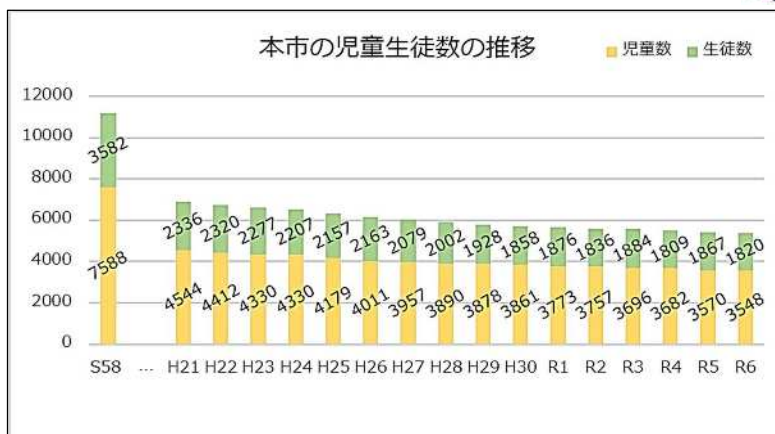
学校施設の状況①

HONJO CITY



児童生徒数の推移

全国的に児童生徒数は年々減少しており、本市でも**児童生徒数は昭和58年度のピーク時から半数以下**となっています。また、直近の15年間では、児童生徒数は約22%減少しています。



将来推計では、いずれの小学校でもさらなる児童数の減少が見込まれます。特に、**児童数が少ない学校では、将来推計よりも早いペースで児童数が減少**していきます。

児童数の推計	住民基本台帳による児童数※1		将来推計による児童数※2				
	R6	R12	R12	R17	R22	R27	R32
本庄東小学校	627	539	530	489	465	440	401
本庄西小学校	262	205	219	201	190	181	163
藤田小学校	84	75	92	85	80	77	70
仁手小学校	45	39	42	39	38	35	31
旭小学校	249	221	198	182	171	160	149
北泉小学校	419	325	269	254	238	216	198
本庄南小学校	407	338	359	334	310	286	266
中央小学校	535	463	401	370	350	327	301
児玉小学校	453	281	280	268	251	236	221
金屋小学校	222	154	196	182	170	162	151
秋平小学校	91	64	83	78	74	70	65
共和小学校	154	117	144	135	124	116	103

※1 R6.5.1時点の住民基本台帳に登録されている子どもの数を学校区分に抽出して算出
 ※2 国立社会保障・人口問題研究所公表の推計値を採用して算出

学校施設の状況②

HONJO CITY



国における適正規模の考え方

【公立小学校・中学校の適正規模・適正配置等に関する手引（抜粋）】（文部科学省）

少子化の進展が予想される中、望ましい規模を小学校は全学年でクラス替えができる「1学年2学級以上」、中学校は教科担任が学習指導できる「9学級以上」とする。

小学校・・・各学年2学級～3学級（全学年合計12学級～18学級）

※1 学年2学級以上

中学校・・・各学年4学級～6学級（全学年合計12学級～18学級）

※少なくとも9学級以上

本市における学級数の状況

令和6年度

学校規模	小規模校		標準規模校	
	複式学級	単学級	クラス替えが可能な学級	
小学校(通常学級数)	仁手小学校(4)	藤田小学校(6) 秋平小学校(6) 共和小学校(6) 金屋小学校(7) 旭小学校(11)	本庄西小学校(12) 本庄南小学校(13) 児玉小学校(14) 北泉小学校(16) 本庄東小学校(19) 中央小学校(18)	

令和17年度(将来推計児童数より算出)

※赤字は学級数が減少する学校

学校規模	小規模校		標準規模校	
	複式学級	単学級	クラス替えが可能な学級	
小学校(通常学級数)	仁手小学校(4)	藤田小学校(6) 秋平小学校(6) 共和小学校(6) 金屋小学校(6) 旭小学校(6) 本庄西小学校(6)	児玉小学校(12) 本庄南小学校(12) 本庄東小学校(18) 北泉小学校(12) 中央小学校(12)	

学校施設の状況③

HONJO CITY



学校プールの現状

- ◆ 建築後30年を超える学校が全16校中14校であり、全体の約88%と**老朽化が進行**しています。学校プール施設は昭和30年代から40年代に集中して整備されており、今後一斉に施設の改修や更新時期を迎えることから、**各校のプールをそれぞれ維持した場合には、多額の費用を要**します。
- ◆ 水泳授業は6月上旬から7月下旬の約2か月間で実施され、その期間は梅雨時期であることや、近年の猛暑による熱中症予防のために授業を中止することもあるなど、**天候等の制約を受けることが多く、計画的な実施が困難**です。
- ◆ プールの清掃、水質等の点検、ろ過装置の操作、薬剤投入、休日中の管理など、**プールの管理運営にかかる教職員の負担が大きくな**っています。

公共施設の現状及び課題①

HONJO CITY



公民館

- ◆ 多数の施設が築後40年以上を経過しており、一部の施設は耐震性能が不明であることを踏まえた、施設の老朽化への対応。
- ◆ 全ての公民館で稼働率が30%以下となっていることを踏まえた、公民館の利用促進。
- ◆ 地域ニーズに応じた貸室機能の一部見直し等による稼働率の向上。
- ◆ 年間コストに対する使用料収入の割合が低いことを踏まえた、受益者負担の見直し等による効率的な施設の維持管理・運営。
- ◆ 会議室や和室、多目的室等、類似機能の利用圏域が重複していることを踏まえた、機能や施設配置の見直し。

市民活動施設

- ◆ 地域ニーズに応じた貸室機能の一部見直し等による稼働率の向上。
- ◆ 年間コストに対する使用料収入の割合が低いことを踏まえた、受益者負担の見直し等による効率的な施設の維持管理・運営。

文化施設

- ◆ 市民文化会館、児玉文化会館(セルディ)における施設規模が比較的大きいことを踏まえた、施設の効率的な維持・更新。
- ◆ 市民文化会館、児玉文化会館(セルディ)における貸室機能の一部見直し等による稼働率の向上。
- ◆ 児玉文化会館(セルディ)における指定管理者制度の導入等を考慮した効率的な施設の維持管理・運営。
- ◆ 年間コストに対する使用料収入の割合が低いことを踏まえた、受益者負担の見直し等による効率的な施設の維持管理・運営。

公共施設の現状及び課題②

HONJO CITY



スポーツ施設

- ◆ 若泉運動公園弓道場の大規模改修等による施設の安全性確保。
- ◆ 本庄総合公園体育館(シルクドーム)、児玉総合公園体育館(エコーピア)における、施設規模が比較的大きいことを踏まえた、光熱費削減等による効率的な施設の維持・更新。
- ◆ 年間コストに対する使用料収入の割合が低いことを踏まえた、受益者負担の見直し等による効率的な施設の維持管理・運営。

産業振興施設

- ◆ 本庄駅南口複合施設における指定管理者の業務範囲や指定管理料の見直し等による効率的な施設の維持管理・運営。
- ◆ 本庄駅直結のインフォメーションセンターの立地条件をいかした利用促進。

図書館

- ◆ 施設規模や年間コストを踏まえた、図書館、図書館児玉分館における効率的な施設の維持管理・運営。

文化財・文化財収蔵庫

- ◆ 多数の施設が築後40年以上を経過していることを踏まえた、施設の老朽化への対応。
- ◆ 旧本庄警察署、競進社模範蚕室の文化財保護の観点を踏まえた、今後の解体修理の効率的な実施。
- ◆ 市内各地に分散している文化財収蔵庫の集約化及び効率的な管理方法の検討。
- ◆ 文化財収蔵庫と展示・学習施設等を併せた施設整備の検討。

公共施設の現状及び課題③

HONJO CITY



保健・福祉関連施設

- ◆ 老人福祉センターつきみ荘が築後40年以上を経過していることを踏まえた、今後の施設方針の決定。
- ◆ 年間コストが比較的高い保健センター、発達教育支援センター「すきっぷ」における効率的な施設の維持管理・運営。

保育所

- ◆ 民営化等の民間活力の導入を考慮した保育所の維持管理・運営の効率化による年間コストの縮減。
- ◆ 市街化の進む本庄南地域の本庄早稲田駅周辺における、保育サービス拡充の必要性の検討。

児童施設

- ◆ 今後の少子化の進行を考慮した施設の効率的な維持管理・運営。

庁舎等

- ◆ 施設規模が大きい市役所について、維持管理費の占める割合が比較的高いことから、維持管理方法や改修の効率化による維持管理費の縮減。
- ◆ 児玉総合支所(アスパアこだま)に隣接する児玉総合支所第二庁舎の有効活用 of 検討。

公共施設の現状及び課題④

HONJO CITY



防災施設

- ◆ 今後の防災対策を踏まえた、備蓄倉庫等の整備。

学校

- ◆ 全国的な少子化の影響による児童生徒数の減少と、それに伴う学校の小規模化に対応した学校規模及び配置の適正化。
- ◆ 多数の校舎が築後40年以上を経過する学校施設について、学校の適正な規模及び配置を踏まえた老朽化への対応。
- ◆ 近年の猛暑等の天候の制約や水質管理に係る教員の負担を踏まえた、学校プール施設の老朽化への対応。

市営住宅

- ◆ 全ての施設が築後30年以上経過していることを踏まえた、施設の老朽化への対応。
- ◆ 老朽化が進み、施設規模が比較的大きく施設数が多いことを踏まえた、施設の効率的な維持管理。

その他施設

- ◆ 本庄駅自由通路の改修時期を踏まえた、効率的な維持管理・修繕。

再配置の考え方①

HONJO CITY



再配置における基本方針

平成27年3月策定の公共施設再配置計画においては、基本方針として、以下の3つを定めています。

今回の見直しに当たっては、これらの基本的な考え方については引き続き取り組む必要があることから、公共施設再配置計画における基本方針を踏襲し、**本計画における再配置の基本方針**として定めます。

①財政負担の軽減

施設の統廃合(施設総数・総量の規制)や長寿命化を図るとともに、既存施設の効率的な維持管理・運営と効果的な活用により財政負担の縮減に取り組みます。

②施設の安全性確保

老朽化対策等による施設の安全性の確保に取り組みます。

③施設サービスの効率化と質の向上

市民ニーズや社会情勢の変化に応じた提供サービスの集約・重点化等による施設サービスの見直しや効率化とともに、施設の利用改善及びサービスの質の向上に取り組みます。

再配置の考え方②

HONJO CITY

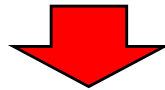


再配置における基本原則(全体目標)

公共施設再配置計画においては3つの基本方針を定めて、この基本方針のもと、財政負担の縮減・平準化及び公共施設全体の最適化を図るための取組として、3つの基本原則(全体目標)を掲げています。

なお、今回の見直しについては、これらの基本原則については引き続き取り組む必要があることから、公共施設再配置計画における基本原則(全体目標)を踏襲し、**本計画における再配置の基本原則(全体目標)**として定めます。

- | | |
|-----|--------------------------|
| 原則1 | 公共施設の総数を削減する。 |
| 原則2 | 公共施設の総量(総床面積)を削減する。 |
| 原則3 | 公共施設におけるライフサイクルコストを縮減する。 |



【施設総量(総床面積)の削減目標】
～30年間で15%(約3万㎡)の削減を目標とする～

改修・更新等に係る事業費

HONJO CITY



本市の直近5年間ににおける公共施設への投資的経費(実績額)や、今後の地方債の見込み額等を踏まえて算出した、公共施設の将来改修・更新費として用いることができる年間目安額を「**財政制約**」として定め、**今後のハコモノ施設の改修・更新等に係る事業費の一つの目安**とします。

財政制約	30年間合計額	年平均額
	378.0億円	12.6億円／年

【改修・更新等に係る事業費 過去5年間実績】

財源内訳	年平均額
国費・県費(補助金等)	約 1.5億円
地方債	約 4.0億円
その他財源(施設整備等基金繰入金含む)	約 4.0億円
一般財源(普通建設事業分)	約 3.1億円
合計	約12.6億円

公共施設に関するアンケート調査

HONJO CITY



調査概要

調査地域	本庄市全域
調査対象	市内在住の満18歳以上の市民(令和4年12月1日現在)
調査方法	配布:郵送 回答:郵送回答 インターネット接続PC及びスマートフォン等の利用による回答(Web回答)
配布数	3,500人(住民基本台帳に基づく無作為抽出)
実施期間	令和4年12月1日～12月30日(回答延長期間含む)

回答数

配布数:3,500件	回答状況	有効データ数	回答率
Webアンケート回答数	438件	1,520件	43.4%
紙面回答数	1,125件		
合計	1,563件		

調査項目

- ①回答者属性
- ②公共施設(8類型)の利用状況と満足度(サービス面・建築物や設備・立地状況)
- ③公共施設に対する考え方(今後の在り方、統合・削減していくべき施設、優先的に維持・充実していくべき施設、重視すべき公共施設に関する施策・事業)
- ④自由意見

公共施設の利用者アンケート調査

HONJO CITY



調査概要

調査施設	市内15施設
調査対象	各施設の利用者
調査方法	配布:各施設の受付にてアンケート用紙を設置・配布 回答:各施設に設置した回収ボックスへの投函 インターネット接続PC及びスマートフォン等の利用による回答(Web回答)
実施期間	令和5年5月11日～5月31日

回答数

	紙面回答	Web回答	合計
全施設合計	3,764件	30件	3,794件

調査項目

- ①回答者属性
- ②施設の利用目的・利用頻度、利用した場所(部屋)
- ③施設への交通手段・立地場所
- ④利用した施設の満足度(サービス面・建築物や設備・屋外施設)
- ⑤自由意見

本庄市立小・中学校の保護者・教員アンケート調査

IJO CITY



調査概要

調査地域	本庄市全域
調査対象	小・中学校児童生徒の保護者、小学校未就学児の保護者、小・中学校教員
調査方法	【小・中学校児童生徒の保護者及び小・中学校教員】 各学校にて配布・回答、またはインターネット接続PC及びスマートフォン等の利用による回答（Web回答） 【小学校未就学児の保護者】 郵送配布・郵送回答、またはインターネット接続PC及びスマートフォン等の利用による回答（Web回答）
実施期間	令和4年9月1日～9月30日（回答延長期間含む）

回答数

	保護者配布数 5,156件	有効 データ数	回答率	教員配布数 422件	有効 データ数	回答率
Webアンケート回答数	1,585件	2,722件	53.8%	241件	347件	82.2%
紙面回答数	1,203件			111件		
合計	2,788件			352件		

調査項目

- ①回答者属性（学校、学年）
- ②教育環境について（重視すべき点、望ましい学級数とその理由）
- ③学校の今後の在り方（児童生徒数が減少した場合の教育環境、学校統合の検討）
- ④通学時間について（通学時間、スクールバス導入）
- ⑤自由意見

市議会との意見交換会及び説明会の開催①

TY



市議会との意見交換会

開催日	参加者数
令和6年 4月18日	全議員（21人）参加。
令和6年10月21日	

自治会長及び学校運営協議会委員を対象とした説明会

開催日	開催場所	参加者数	
		自治会長	学校運営協議会委員
令和6年 5月 7日	本庄市役所	17人	37人
令和6年 5月12日（午前）	児玉文化会館（セルディ）	16人	14人
令和6年 5月12日（午後）	本庄市役所	16人	17人
令和6年 5月14日	児玉文化会館（セルディ）	11人	8人

【開催風景】



本庄市役所



児玉文化会館（セルディ）

市議会との意見交換会及び説明会の開催②



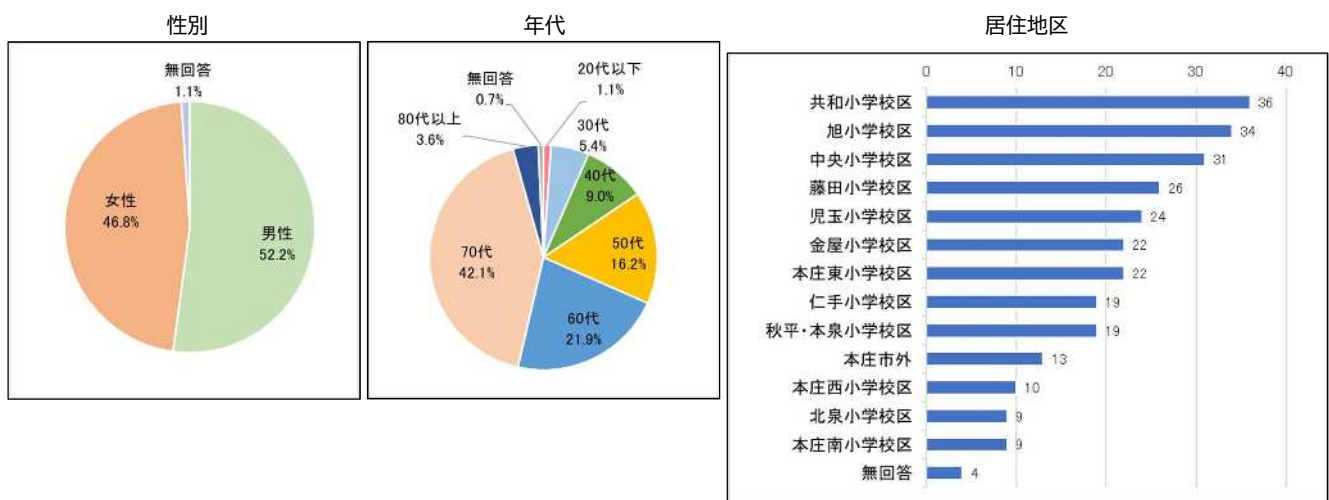
地区説明会

地区名	開催日	会場	参加者数
藤田小学校区	令和6年 7月20日(午前)	藤田公民館	29人
仁手小学校区	令和6年 7月20日(午後)	仁手公民館	30人
本庄南小学校区	令和6年 7月21日(午前)	本庄南公民館	5人
本庄東小学校区	令和6年 7月21日(午後)	本庄市役所	11人
児玉小学校区	令和6年 7月28日(午前)	児玉文化会館(セルディ)	13人
秋平・本泉小学校区	令和6年 7月28日(午後)	児玉文化会館(セルディ)	18人
本庄西小学校区	令和6年 8月 3日(午前)	本庄市役所	10人
旭小学校区	令和6年 8月 3日(午後)	旭公民館	33人
中央小学校区	令和6年 8月 4日(午前)	本庄市役所	15人
北泉小学校区	令和6年 8月 4日(午後)	北泉公民館	5人
金屋小学校区	令和6年 8月17日(午前)	児玉文化会館(セルディ)	11人
共和小学校区	令和6年 8月17日(午後)	共和公民館	72人
児玉地域全体	令和6年 8月25日(午前)	児玉文化会館(セルディ)	21人
本庄地域全体	令和6年 8月25日(午後)	本庄市役所	29人
合計			302人

市議会との意見交換会及び説明会の開催③



【地区説明会参加者へのアンケート結果】



【開催風景】



再配置の方針①

HONJO CITY



見直し対象施設

対象基準: 直近15年以内に更新や大規模改修の予定がある施設

- 一部の施設については、更新等の予定が15年以上先となっている施設を含みます。
- 施設機能上、方針の見直しを要さない一部の施設は対象から外しています。
- 市営住宅については、「本庄市営住宅長寿命化計画」に基づき、居住者等と調整の上で対応するものとします。
- 学校については、「本庄市立小・中学校の適正規模・適正配置の基本的な考え方(案)」に従って見直すものとします。

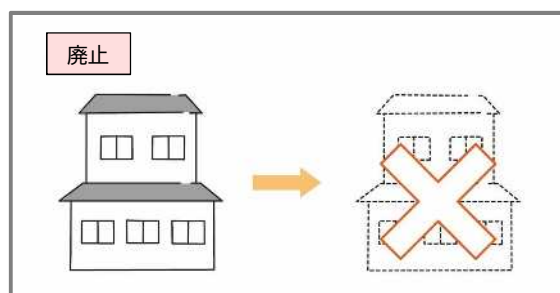
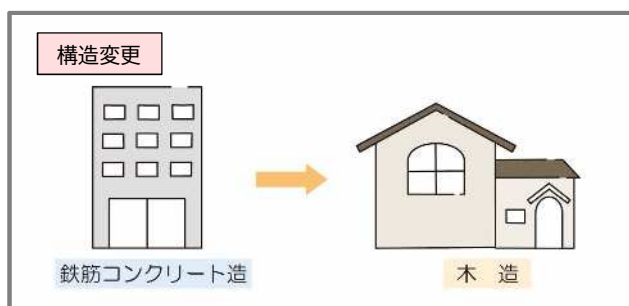
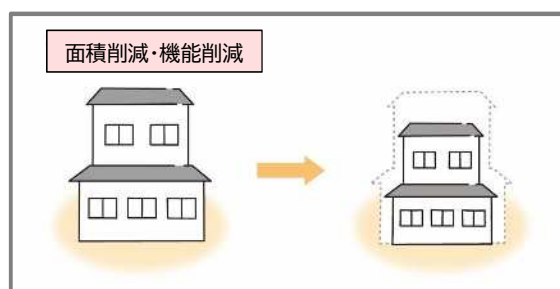
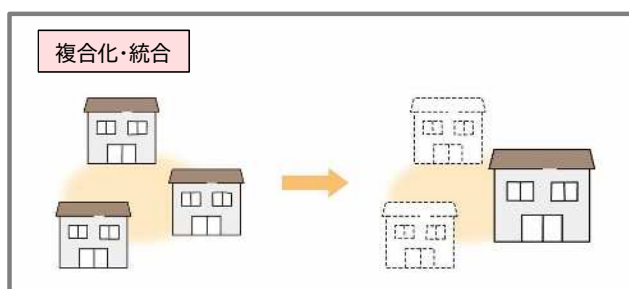
施設分類	見直し対象施設				
複合施設	児玉文化会館(セルディ)				
公民館	本庄公民館	本庄東公民館	本庄西公民館	本庄南公民館	藤田公民館
	仁手公民館	旭公民館	北泉公民館	共和公民館	
市民活動施設	あさひ多目的研修センター				
保健・福祉関連施設	老人福祉センターつきみ荘				
児童施設	前原児童センター		日の出児童センター		寿学童保育室
学校	本庄東小学校	本庄西小学校	藤田小学校	仁手小学校	旭小学校
	北泉小学校	本庄南小学校	中央小学校	児玉小学校	金屋小学校
	秋平小学校	本泉小学校	共和小学校		
文化財・文化財収蔵庫	旭民具収蔵庫		太駄文化財収蔵庫		蛭川文化財収蔵庫
	下浅見文化財収蔵庫		新収蔵庫		児玉文化財収蔵庫 (旧児玉保健センター)
その他施設	旧勤労会館 ※普通財産への移行に伴い、本計画における公共施設には含まれない。				

再配置の方針②

HONJO CITY



見直しに向けた主な手法



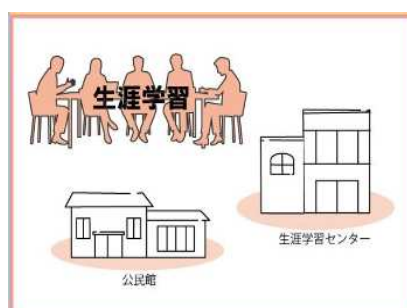
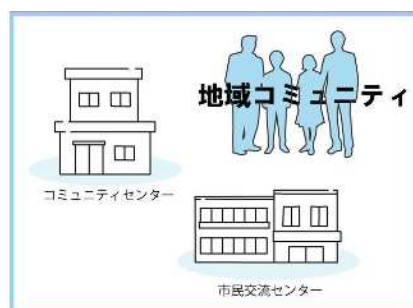
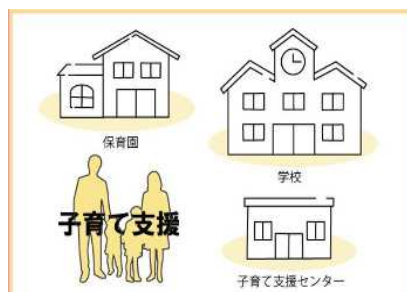
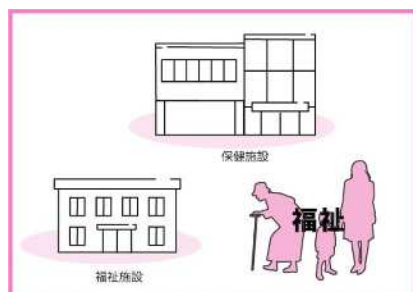
再配置の方針③

HONJO CITY



施設整備に向けたコンセプト

各公共施設の施設整備に向けたコンセプトとして、地区説明会等でも多くの要望・意見等が寄せられた「福祉」、「子育て支援」、「地域コミュニティ」、「生涯学習」の4つの分野を考慮するとともに、「防災」の観点を踏まえた適切な対策が図れるよう、それぞれの施設を必要に応じて統合・複合化することで**長期的かつ計画的な施設整備・施設配置**を行います。



学校施設の方針①

HONJO CITY



本庄市立小・中学校の適正規模及び適正配置の基本的な考え方

【本庄市における小・中学校の適正規模の基本的な考え方】

少子化の進行が予想される中、**望ましい規模を小学校は全学年でクラス替えができる「1学年2学級以上」、中学校は教科担任が学習指導できる「9学級以上」とする。**

小学校：各学年2学級～3学級（全学年合計12学級～18学級）

中学校：各学年3学級～6学級（全学年合計9学級～18学級）

【本庄市における小・中学校の適正配置の基本的な考え方】

通学距離：小学校はおおむね4Km以内

：中学校はおおむね6Km以内

通学時間：おおむね1時間以内

ただし、地域の実情に応じて、スクールバス等の通学手段を検討する。

参考資料：「本庄市立小・中学校の適正規模及び適正配置の基本的な考え方」に詳細を記載。

学校施設の方針②

HONJO CITY



本庄市立小・中学校の教育環境の向上について

学校を取り巻く社会の状況は様々に変化しており、少子化に伴う学校の小規模化や施設の老朽化のほか、学習意欲の低下や学校生活の不適應など、児童生徒に関する課題が多様化、複雑化しています。

本庄市教育委員会では、児童生徒が自らの人生を切り開き、自立できるよう確かな学力、豊かな心、健やかな体を育む教育を推進するために、**5つの新しい教育環境の整備**について、最優先に進めていきたいと考えています。



参考資料:「本庄市立小・中学校の教育環境の向上について」に詳細を記載。

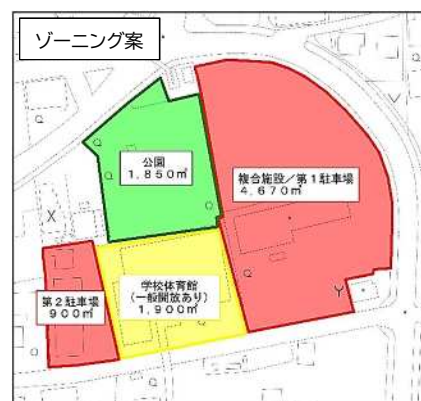
統廃合の方針①

HONJO CITY



複合化の方針

複合化施設1 共和公民館跡地施設 (暫定名称)	整備場所	共和公民館敷地＋児玉郡市広域市町村圏組合事務所跡地 (本庄市児玉町蛭川915-5 他)
	見直し対象施設	① 共和公民館 ② 老人福祉センターつきみ荘 ③ 各小学校プール
	施設種別	複合施設
	施設機能	生涯学習機能/高齢者福祉機能/屋内温水プール/シルバー人材センター
	特徴(予定)	・多世代にわたって利活用が図れる施設。 ・屋内温水プールは小学校の水泳授業の他、一般開放を実施。
	供用開始	令和11年度(予定)

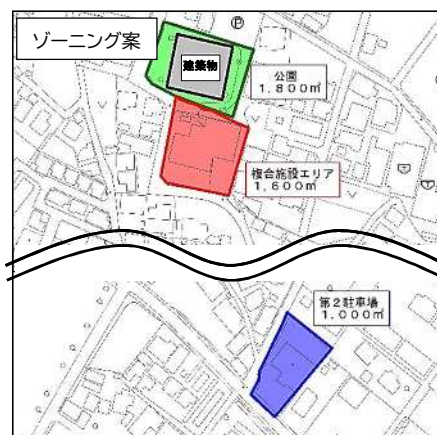


統廃合の方針②

HONJO CITY



複合化施設2 日の出複合施設 (暫定名称)	整備場所	日の出児童センター敷地+日の出公園
	見直し対象施設	① 本庄公民館 ② 本庄東公民館 ③ 日の出児童センター(日の出児童保育室除く)
	施設種別	複合施設
	施設機能	生涯学習機能/児童センター機能
	特徴(予定)	・公民館、児童センターを複合化することで、多世代が交流する「拠点」として整備。 ・「カーボンニュートラル」に貢献する木造施設化の検討。
	供用開始	令和16年度(予定)

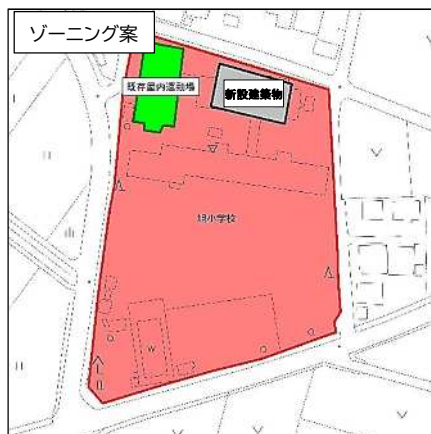


統廃合の方針③

HONJO CITY



複合化施設3 旭小学校跡地施設 (暫定名称)	整備場所	旭小学校敷地(校舎解体後に整備)
	見直し対象施設	① 旭公民館 ② あさひ多目的研修センター
	施設種別	コミュニティ施設
	施設機能	生涯学習機能/屋内運動場(体育館)
	特徴(予定)	・旭、仁手、藤田の3地域で、各々の特色をいかした施設づくりを推進。 ・既存の屋内運動場(体育館)は維持することで、多目的ホールや避難所として利活用する。
	供用開始	令和24年度(予定)



統廃合の方針④

HONJO CITY



統合・移転の方針

【学校規模の適正化】

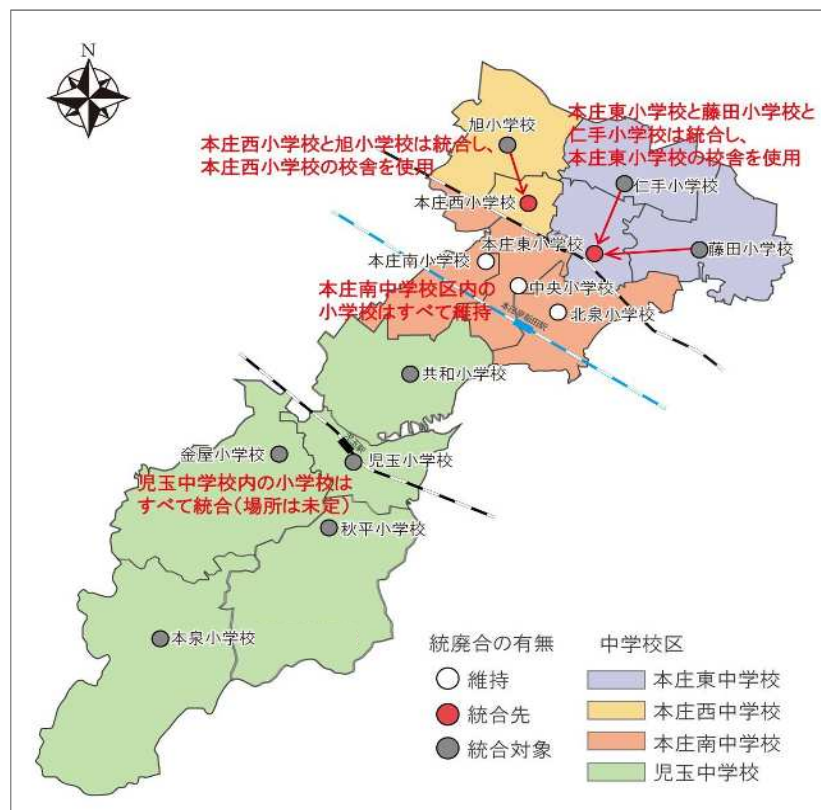
中学校区	学校規模	小学校	適正化内容	統合場所	統合年度
本庄東中学校	小規模校	仁手小学校 藤田小学校	本庄東小学校・藤田小学校・仁手小学校の3校を統合	本庄東小学校	令和13年度
	標準規模校	本庄東小学校			
本庄西中学校	小規模校	旭小学校	本庄西小学校と旭小学校の2校を統合	本庄西小学校	令和21年度
	標準規模校	本庄西小学校			
本庄南中学校	標準規模校	北泉小学校 本庄南小学校 中央小学校	適正規模のため現状維持	-	-
児玉中学校	小規模校	金屋小学校 秋平小学校(本泉小学校) 共和小学校	児玉小学校・金屋小学校・秋平小学校・共和小学校の4校を統合	未定	令和18年度
	標準規模校	児玉小学校			

統廃合の方針⑤

HONJO CITY



【学校規模の適正化イメージ】



統廃合の方針⑥

HONJO CITY



【移転施設】

移転施設1 本庄東小学校 学童保育室 (暫定名称)	整備場所	本庄東小学校敷地(別棟整備)
	見直し 対象施設	① 日の出学童保育室(日の出児童センター内) ② 寿学童保育室 ③ 藤田学童保育室(藤田小学校校舎内)
	施設種別	児童施設
	施設機能	学童保育室
	特徴(予定)	・既存の公立学童保育室を小学校敷地内に移転。
	供用開始	令和13年度(予定)



移転施設2 中央小学校 学童保育室 (暫定名称)	整備場所	中央小学校敷地(別棟整備)
	見直し 対象施設	① 前原学童保育室(前原児童センター内)
	施設種別	児童施設
	施設機能	学童保育室
	特徴(予定)	・既存の公立学童保育室を小学校敷地内に移転。
	供用開始	令和10年度(予定)



統廃合の方針⑦

HONJO CITY



移転施設3 藤田小学校 跡地施設 (暫定名称)	整備場所	藤田小学校敷地(校舎解体後に整備)
	見直し 対象施設	① 藤田公民館 ② 藤田小学校
	施設種別	コミュニティ施設
	施設機能	公民館機能/屋内運動場(体育館)
	特徴(予定)	・旭、仁手、藤田の3地域で、各々の特色をいかした施設づくりを推進。 ・既存の屋内運動場(体育館)は維持することで、多目的ホールや避難所として活用する。
	供用開始	令和17年度(予定)



統廃合の方針⑧

HONJO CITY



移転施設4 仁手小学校跡地施設 (暫定名称)	整備場所	仁手小学校敷地(校舎解体後に整備)
	見直し対象施設	① 仁手公民館 ② 仁手小学校
	施設種別	コミュニティ施設
	施設機能	公民館機能/屋内運動場(体育館)
	特徴(予定)	・旭、仁手、藤田の3地域で、各々の特色をいかした施設づくりを推進。 ・既存の屋内運動場(体育館)は維持することで、多目的ホールや避難所として活用する。
	供用開始	令和16年度(予定)



各公共施設の見直し方針①

HONJO CITY



見直し方針

再配置の方針を踏まえ、学校の適正規模・適正配置の考え方と統廃合の方針に基づき、見直し対象施設について、**複合化や統合、移転、廃止等の方針**を定めました。

【記載例】

	施設名	施設方針	詳細
1	共和公民館	複合化	・共和公民館と老人福祉センターつきみ荘を複合化し、共和公民館敷地及び児玉郡市広域市町村圏組合事務所跡地を活用した複合施設として整備。 ・小学校の屋外プール集約に伴い、同施設に屋内温水プールを整備。
2	老人福祉センターつきみ荘		

既存建築物及び跡地の利活用方針

【再配置後の施設の利活用方針】

各公共施設の見直し方針の検討結果から、複合化や統合、移転、廃止等により**既存建築物や跡地が発生する施設**については、これらの利活用についても方針を定めました。

【記載例】

	施設名	活用方針	詳細
1	本庄公民館	施設整備 売却	・既存敷地は売却を検討するが、日の出児童センター及び日の出公園の敷地への複合施設の建築が困難となった場合、本敷地での施設整備を検討。
2	本庄東公民館	施設整備	・既存敷地は日の出複合施設の第2駐車場として整備。

各公共施設の見直し方針②

HONJO CITY



【施設の資産運用に関する状況】

再配置に伴う跡地や既存建築物等、**市有財産の資産運用の可能性等**について、民間事業者（埼玉県宅地建物取引業協会本庄支部、埼玉りそな銀行株式会社）に専門的な観点から意見を求めました。

このような意見を踏まえ、市有財産の資産運用についても検討を進めます。

【記載例】

項目	対象施設	宅地建物取引業協会	埼玉りそな銀行
①民間活力導入可能性	共和公民館跡地施設（暫定名称）	あり	あり
②統合後の学校跡地の資産運用の可能性	旭小学校敷地	あり	なし
	藤田小学校敷地	あり	なし
	仁手小学校敷地	あり	なし
③統合後の学校施設の資産運用の可能性	児玉小学校	敷地：あり 建築物：なし	敷地：あり 建築物：なし
	金屋小学校	敷地：あり 建築物：あり	敷地：あり 建築物：なし
	秋平小学校	敷地：あり 建築物：あり	敷地：あり 建築物：あり
	共和小学校	敷地：あり 建築物：あり	敷地：あり 建築物：なし
④統合後の施設及び跡地の資産運用の可能性	老人福祉センターつきみ荘	あり	なし
	前原児童センター	あり	あり
	日の出児童センター	あり	あり
	寿学童保育室	あり	あり
	あさひ多目的研修センター	あり	なし

各公共施設の見直し方針③

HONJO CITY



公共施設再配置

本計画における全ての対象施設について、**再配置を検討した結果**を示します。

【記載例】

市民活動交流センター（はにぼんプラザ）

①今後の見通し	②実施手法
存 続	長寿命化

施設状況	・7つの機能（生涯学習機能／市民活動推進機能／多世代交流機能／展示・情報発信機能／健康づくり・子育て・福祉支援機能／イベント会場機能／防災機能）を有し、多種多様なニーズに対応可能な施設として整備されている。 ・令和5年度の年間利用者数は110千人を超え、稼働率は50%を上回っており、特に多目的ホールや活動室の稼働率が高い。 ・多機能施設として多種多様に活用されているが、類似機能圏域が本庄公民館や本庄東公民館等と重複している。
管理手法	直営
ネーミングライツ	本庄ガスECOはにぼんプラザ（令和6年11月～） ※計画策定時（令和 年 月時点）の名称。
利用者調査結果	・立地場所：77%が便利と回答 ・施設満足度はサービス面：45%が満足、建築物や設備：55%が満足、屋外設備：26%が満足
今後の見通し	・今後も本市を代表する公共施設として中核を担う施設である。 ・長寿命化改修サイクルに基づき、計画改修、大規模改修を計画的に実施する。

各公共施設の見直し方針④

HONJO CITY



低未利用地の活用方針

本計画における再配置対象の施設と同様に、**主な低未利用地の資産活用等の可能性**について、民間事業者（公益社団法人埼玉県宅地建物取引業協会本庄支部、埼玉りそな銀行株式会社）に専門的な観点から意見を求めました。

このような意見を踏まえ、適切な時期に低未利用地の活用についても検討を進めます。

【「資産運用の可能性あり」とされた低未利用地】

施設名称	所在	筆数	地積合計(m ²)
つつじヶ丘団地市有地	万年寺3丁目, 下野堂3丁目	3	1,158.30
環状線用地(一)	児玉町金屋	4	1,374.00
旧本庄市保健センター跡地	小島南2丁目	6	5,973.00
金屋駐在所跡地	児玉町金屋	1	707.82
児玉公民館跡地	児玉町児玉	1	2,231.07
児玉南区画整理保留地	児玉町児玉南2丁目, 4丁目	6	1,600.32
女堀川廃川敷	西五十子, 西富田	2	668.00
小島1丁目市有地	小島1丁目	4	2,710.18
小島西区画整理保留地	万年寺3丁目	1	366.59
早大関係代替地(栗崎157-26)	栗崎	1	214.00
朝日町区画整理保留地	朝日町3丁目	1	237.21
日の出ニュータウン市有地	日の出4丁目	3	1,995.20

施設方針の見直しを反映した将来改修・更新費の試算①

JITY

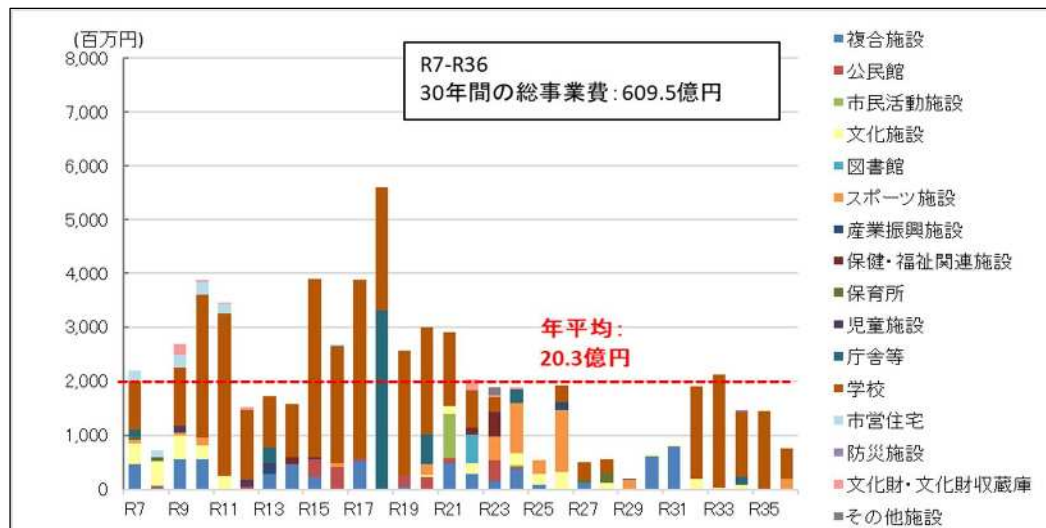


改修・更新費の試算

施設方針の見直しに基づき、複合化・統合・移転、廃止等を行った場合の**30年間の将来改修・更新費用の試算結果**は以下のとおりです。

改修・更新実施時期については、目標使用年数及び標準的な改修サイクルを基本とし、経過年数や改修履歴等の施設状況に応じて単年度当たりの事業費等を踏まえて、平準化の上で設定します。

【施設方針の見直しを反映した場合の将来改修・更新費用試算結果グラフ】



施設方針の見直しを反映した将来改修・更新費の試算②

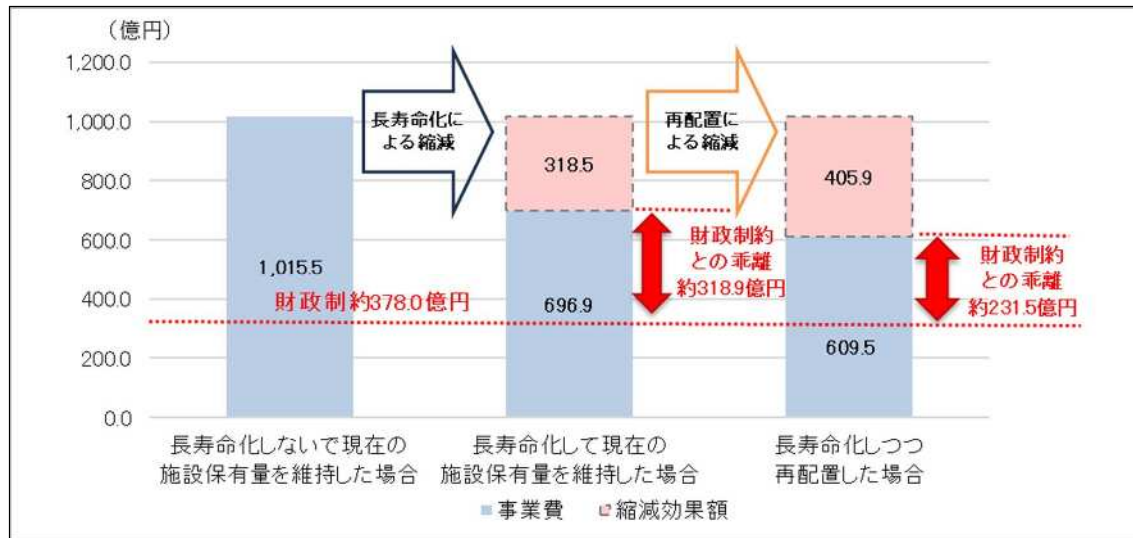


見直しによる効果額と財源の見込み

施設方針の見直しにより、複合化・統合、移転、廃止等を行った場合の30年間の試算結果は約609.5億円となり、効果額は約87.4億円と推計されました。

これに対して、公共施設の将来改修・更新費として用いることができる年間目安額(財政制約)は、30年間で約378億円、年平均額で約12.6億円であり、財政制約から30年間で約231.5億円、年間で約7.7億円の乖離が発生することが見込まれます。

【施設方針の見直し後の公共施設の将来改修・更新費に関する財政制約】



施設方針の見直しを反映した将来改修・更新費の試算③



財政健全化に向けた取組

施設方針の見直しを行った場合においても、財政制約から30年間で約231.5億円、年間で約7.7億円の乖離が発生することが見込まれます。

そのため、今後、更なる財政の健全化を図りつつ、各施設の更新費・改修費を確保していくために、次に掲げる事項等について実施に向けた検討を図ります。

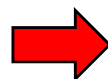
① 計画の定期見直し

年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年～
本庄市 公共施設等 総合管理 計画 (ハコモノ編)	計画 見直し	計画 策定					計画 改定	
		計画期間 1期						計画期間 2期
							計画 見直し	

② 施設整備等に関する補助金等の活用

学校

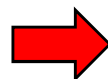
- 公立学校施設整備費負担金
- 学校施設環境改善交付金



30年間で、
最大115億円の活用見込み。

児童施設(学童保育室)

- 子ども・子育て支援施設整備交付金



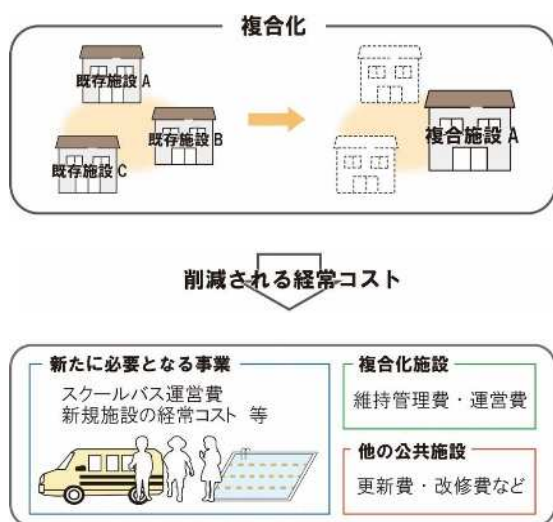
学校敷地内学童保育室の
1施設整備に当たり、
最大5,000万円の活用見込み。

施設方針の見直しを反映した将来改修・更新費の試算④

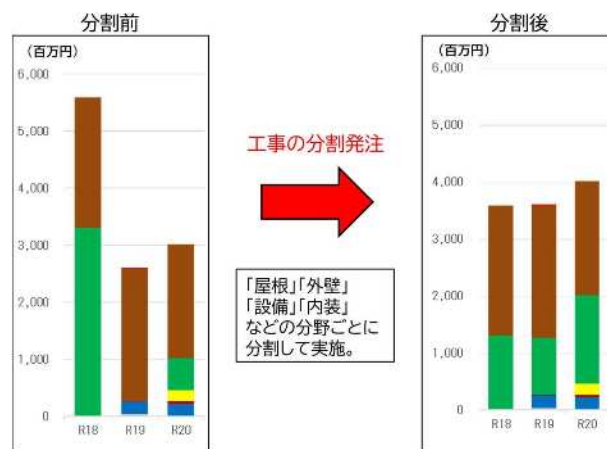
JTY



③ 維持管理費・運営費の削減額による補填



④ 工事の分割発注



施設方針の見直しを反映した将来改修・更新費の試算⑤

JTY



⑤ 包括的管理の導入検討

包括管理業務

多数の施設の維持管理、保守点検等について、一括した業務委託を実施すること。

導入により期待される効果

- 管理水準の高い施設のノウハウを応用し、他の施設の安全性や管理水準を向上。
- 不具合の早期対応や迅速な修繕により、施設に係るコスト縮減と長寿命化の促進。
- スケールメリットによるコストの削減。
- 施設管理や契約関連の事務量削減による職員の人件費削減。



- 計画的な保全による施設の長寿命化の推進
- 効果的・効率的な管理運営と資産活用

施設方針の見直しを反映した将来改修・更新費の試算⑥

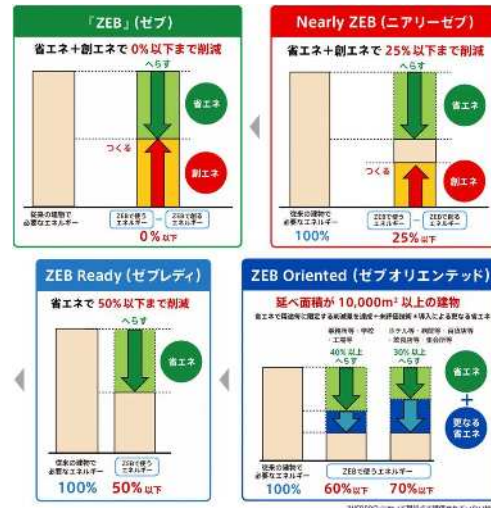


⑥ 民間活力の導入検討

施設整備や跡地活用に際しては、状況に応じて専門的な知見を有する民間事業者からの提案等を取り入れることで、PPP/PFIによる事業の実施やプロポーザル公募等、官民連携による取組の導入を検討します。

⑦ 省エネルギー・創エネルギーによるSDGsへの取組

施設方針の見直しに伴い、新たに整備が予定される施設や設備面の改修等を要する施設については、省エネルギー・創エネルギーを図る設備を導入することで経常コストの削減を図るとともに、SDGsに取り組みます。



施設分類別維持保全方針①

HONJO CITY



これまでに整理した各ハコモノ施設の方針の見直しを踏まえ、施設分類ごとに

- ◆ 今後の改修・更新予定時期
- ◆ 将来改修・更新費試算結果
- ◆ 改修・更新に係る方針

をまとめます。

改修・更新予定時期の一覧／改修・更新に係る方針

【記載例：複合施設】

		凡例					
		新設	大規模改修	計画改修	更新	その他改修・修繕等	解体
施設名称		R7～R11	R12～R16	R17～R21	R22～R26	R27～R31	R32～R36
1 児玉総合支所(アスピアこだま)				屋根・外壁・設備			
2 児玉文化会館(セルディ)	その他改修・修繕等	その他改修・修繕等	その他改修・修繕等	その他改修・修繕等	その他改修・修繕等	その他改修・修繕等	その他改修・修繕等
3 いずみ保育所・発達教育支援センター「すきっぷ」	その他改修・修繕等					更新	
4 本庄駅南口複合施設	その他改修・修繕等				外壁		
					屋根・設備		
5 児玉総合支所第二庁舎					屋根・外壁・設備		
6 共和公民館跡地施設	新設					屋根・外壁・設備	
7 日の出複合施設		新設					

施設分類別維持保全方針②

HONJO CITY



将来改修・更新費試算結果

【記載例：複合施設】

凡例

長寿命化しない

施設名称	長寿命化	竣工年	構造	延床面積 (㎡)	事業費(千円)				
					大規模改修	計画改修	更新費	新設・解体・ その他改修・修繕等	合計
1 児玉総合支所(アスピアこだま)	する	H27	RC	2,497		477,321			477,321
2 児玉文化会館(セルディ)	する	H7	SRC	4,850				1,364,324	1,364,324
3 いずみ保育所・発達教育支援センター「すきっぷ」	しない	H22	W	1,292			772,163	12,841	785,004
4 本庄駅南口複合施設	する	H7	RC	2,446	122,459	345,113		200,000	667,572
5 児玉総合支所第二庁舎	する	S53	RC	1,299		248,314			248,314
6 共和公民館跡地施設	—	R10	RC	1,800		598,652		1,092,331	1,690,983
7 日の出複合施設	—	R15	W	800				436,338	436,338

※新たに整備を予定している施設の「構造」、「延床面積」については、事業費の試算の都合上、想定される内容を記載。

数値目標①

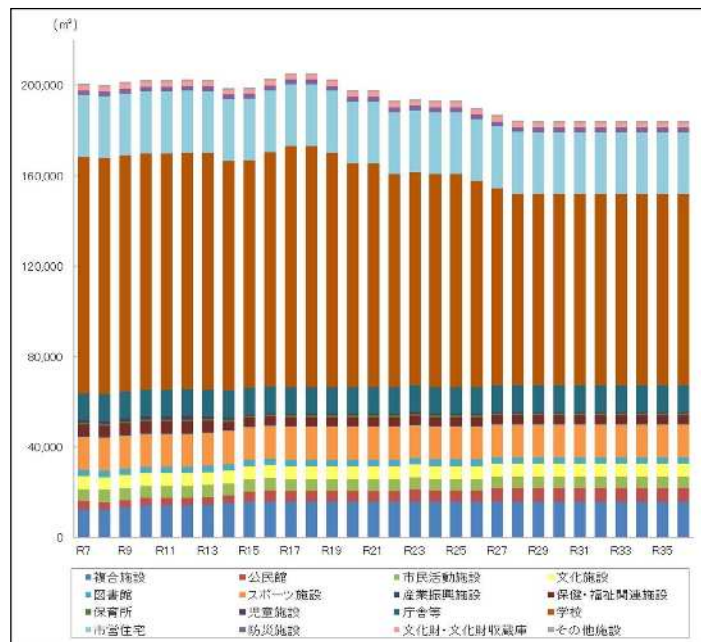
HONJO CITY



再配置後の削減効果等 【延床面積の削減効果】

複合化や統合、移転等による再配置により、本計画の対象となるハコモノ施設の延床面積は、再配置前の201,239㎡から、再配置後には184,703㎡へ減少します。

減少した延床面積の合計は16,536㎡であり、再配置前と比較し、約8.2%減少します。



数値目標②

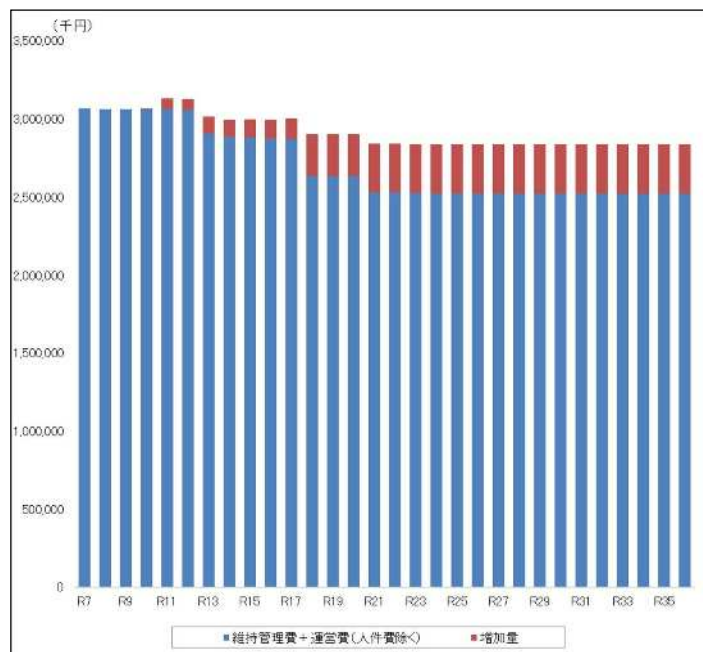
HONJO CITY



【施設運営費の削減効果】

複合化や統合、移転等による再配置により、施設運営費の一部が不要となり、**30年間で合計10,872,012千円の削減効果**が見込まれます。

ただし、再配置により新しく整備される施設やスクールバス運営費等の増加が見込まれ、削減効果として、最終年には**年間227,658千円程度**が見込まれます。



数値目標③

HONJO CITY



施設総量の削減

本計画では「30年間で15%(約3万㎡)の削減」という数値目標を設定していますが、今回の施設方針の見直しにより、施設数として**17施設が削減**されました。

また、延床面積では主に学校が減少し、**約16,500㎡の削減**が見込まれることから、**数値目標の達成状況として延床面積では約8.2%**となりました。

建築物別施設数

施設分類	現在	見直し後
複合施設	5	7
公民館	9	6
市民活動施設	3	2
文化施設	1	1
図書館	1	1
スポーツ施設	5	5
産業振興施設	2	2
保健・福祉関連施設	3	2
保育所	1	1
児童施設	3	2
庁舎等	1	1
学校	17	10
市営住宅	15	12
防災施設	25	25
文化財・文化財収蔵庫	8	5
その他施設	1	1
合計	100	83

施設延床面積

施設分類	現在	見直し後	削減量
複合施設	12,384	14,984	2,600
公民館	3,677	6,068	2,391
市民活動施設	5,325	4,975	350
文化施設	5,716	5,716	0
図書館	2,820	2,820	0
スポーツ施設	14,628	14,628	0
産業振興施設	497	497	0
保健・福祉関連施設	4,863	3,546	1,317
保育所	887	887	0
児童施設	1,046	500	546
庁舎等	11,893	11,893	0
学校	104,541	85,512	19,029
市営住宅	27,972	27,245	727
防災施設	2,087	2,087	0
文化財・文化財収蔵庫	2,079	2,521	442
その他施設	824	824	0
合計	201,239	184,703	16,536

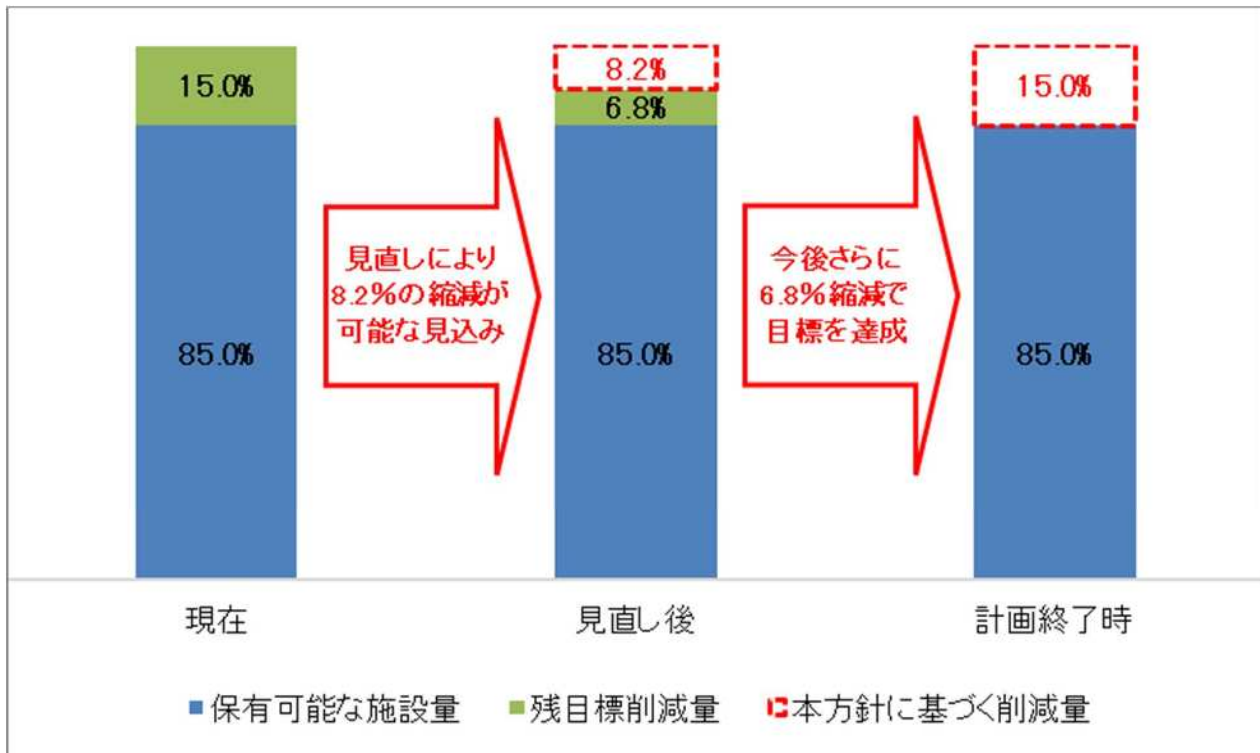
※赤字:増加 青字:減少

数値目標④

HONJO CITY



【削減目標(30年間で15%(約3万㎡)の削減)達成状況】



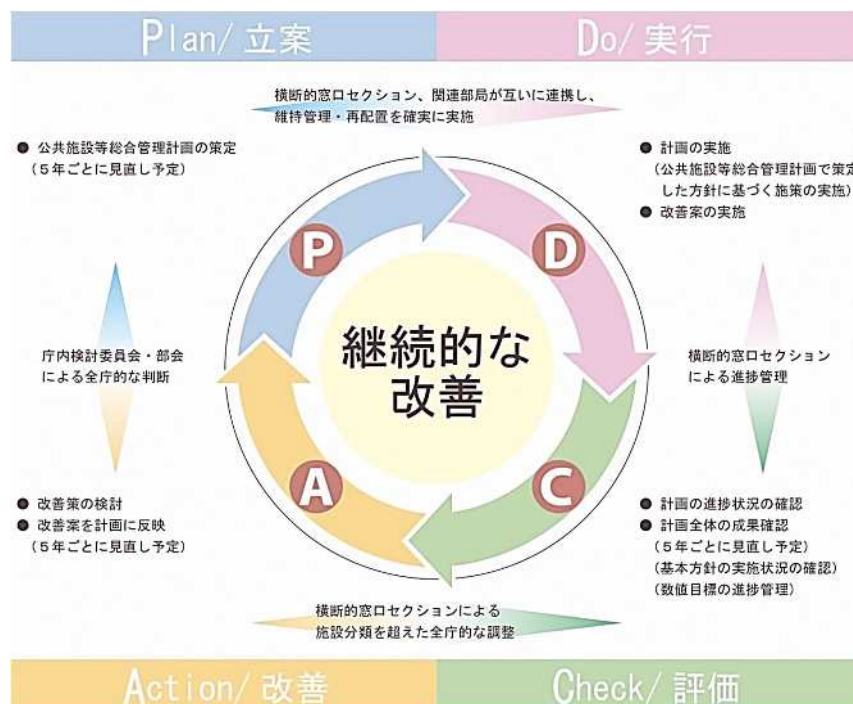
推進行程・進捗管理

HONJO CITY



PDCAサイクルによる進捗管理

計画の進行管理に当たり、**PDCAサイクル**を用いて本計画に示したハコモノ施設の管理に関する基本的な方針や事業の実施・継続・見直し等について**評価・検証**の上で**推進**を図ります。



計画策定に向けた今後の予定

HONJO CITY



日程	内容
令和6年 11月6日(水)	第6回 本庄市公共施設等マネジメント推進審議会
11月中旬～下旬	本庄市議会への情報提供 (「本庄市公共施設等総合管理計画(ハコモノ編)【案】」)
12月上旬～ 令和7年1月上旬	パブリックコメント (「本庄市公共施設等総合管理計画(ハコモノ編)【案】」)
3月上旬	第7回 本庄市公共施設等マネジメント推進審議会
3月下旬	「本庄市公共施設等総合管理計画(ハコモノ編)」の策定予定